

○水生生物モニタリング調査結果一覧（秋元湖H）

<秋元湖H 水質底質採取項目>

項目 調査地点	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
H-1	○	○	○	—	○	—
H-2	—	○	—	—	○	—
H-3	○	○	○	○	○	○
H-4	—	○	—	—	○	—
H-5	○	○	○	—	○	—

<秋元湖H 現場測定項目>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		水質	底質				その他		
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (°C)	泥温 (°C)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)
H-1 (表層)	37.6575°	140.1264°	H28. 10. 18	10:01	10:22	16.3	13.2	軟泥	7.5Y 4/1	植物片	14.0	3.5
H-1 (下層)						14.7						
H-2	37.6616°	140.1226°		—	10:32	—	14.1	軟泥	7.5Y 5/1	植物片	—	—
H-3 (表層)	37.6653°	140.1329°		09:27	09:40	15.8	14.3	軟泥	7.5Y 4/3	植物片	12.0	3.0
H-3 (下層)						14.8						
H-4	37.6551°	140.1181°		—	10:45	—	15.8	礫混軟泥	7.5Y 3/2	植物片	—	—
H-5 (表層)	37.6523°	140.1568°	08:54	09:06	15.3	14.6	軟泥	7.5Y 2/1	植物片	11.0	3.5	
H-5 (下層)					15.2							

<秋元湖H 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
H-1 (表層)	37.6575°	140.1264°	H28. 10. 18	10:01	7.5	0.9	4.1	9.2	5.6	0.03	1.8	2	1.6	0.0024	0.010	—
H-1 (下層)					7.3	<0.5	3.3	8.3	5.4	0.03	1.6	1	1.6	0.0019	0.013	—
H-3 (表層)	37.6653°	140.1329°		09:27	7.2	0.8	4.2	9.5	5.4	0.03	1.9	2	1.4	0.0021	0.011	—
H-3 (下層)					7.2	1.1	4.4	9.0	5.4	0.03	1.8	3	1.7	0.0021	0.014	0.0011
H-5 (表層)	37.6523°	140.1568°		08:54	7.2	0.9	4.0	8.9	5.5	0.03	1.7	2	1.3	0.0021	0.011	—
H-5 (下層)					7.1	<0.5	3.7	8.7	5.4	0.03	1.8	2	1.5	0.0021	0.012	—

<秋元湖H 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E <sub>N.H.E</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
H-1	37.6575°	140.1264°	H28. 10. 18	10:22	6.8	174	66.1	9.2	36.2	2.581	0.0	0.0	0.1	0.9	58.1	40.9	0.0070	2.0	89	530	—
H-2	37.6616°	140.1226°		10:32	6.8	162	77.8	11.9	37.9	2.523	0.0	0.0	0.1	0.1	51.8	48.0	0.0055	2.0	360	2400	—
H-3	37.6653°	140.1329°		09:40	6.9	190	65.8	11.5	33.7	2.538	0.0	0.0	0.1	15.7	60.1	24.1	0.023	2.0	150	970	1.7
H-4	37.6551°	140.1181°		10:45	7.0	158	66.3	8.6	25.3	2.579	3.3	2.3	5.8	8.3	42.7	37.6	0.0095	9.5	160	930	—
H-5	37.6523°	140.1568°		09:06	6.9	155	64.7	11.0	34.4	2.542	0.0	0.1	0.3	19.9	51.5	28.2	0.022	2.0	420	2300	—

<秋元湖H 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
H-1 H-2 H-3	湖内	37.6575° 37.6616° 37.6653°	140.1264° 140.1226° 140.1329°	H28.10.18	節足動物	軟甲	エビ	サリガニ	<i>Pacifastacus leniusculus trowbridgii</i>	ウチダザリガニ	8	0.54	成体	—	—	18.9	2.9	16	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	7	1.3	成魚	ユスリカ類	内臓除去	62.5	8.5	54	0.82
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Zacco platypus</i>	オイカワ	7	0.074	未成魚	—	—	15.9	2.9	13	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンブナ	5	0.60	成魚	不明	内臓除去	42.4	6.4	36	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Cyprinus carpio</i>	コイ	1	1.9	成魚	不定形残渣	内臓除去	26.0	4.0	22	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Hemibarbus barbus</i>	ニゴイ	4	2.7	成魚	空胃	内臓除去	51.9	7.9	44	1.1
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	キュウリウオ	<i>Hypomesus nipponensis</i>	ワカサギ	18	0.10	成魚	—	—	10.2	1.4	8.8	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Salvelinus leucomaenis</i>	イワナ	4	1.1	成魚	ワカサギ	内臓除去	35.0	5.0	30	—
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サブリイシユ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	8	2.7	未成魚/成魚	ワカサギ、スジエビ	内臓除去	66.8	8.8	58	1.0
脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サブリイシユ	<i>Lepomis macrochirus</i>	ブルーギル	1	0.23	成魚	スジエビ	内臓除去	39.4	4.4	35	—					
H-3	流入河川	37.6653°	140.1329°	H28.10.18	粗粒状有機物	—	—	—	水底落葉等	—	0.24	—	—	17.8	2.8	15	—		
H-4	湖内 および 周辺河川	37.6551°	140.1181°	H28.10.18	藻類・植物	—	—	—	—	プランクトン（浮遊藻類）	—	0.021	—	—	—	N. D.	N. D. (1.9)	N. D. (1.5)	—
					藻類・植物	単子葉植物	オモカ	トチカミ	<i>Elodea nuttallii</i>	コカナダモ	—	0.31	—	—	—	3.85	0.65	3.2	—
					節足動物	昆虫	トンボ	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	オニヤンマ	24	0.030	幼虫（ヤゴ）	—	—	10.9	2.1	8.8	—
					軟体動物	腹足	盤足目	カワナ	<i>Semisulcospira libertina</i>	カワナ	30	0.013	成体	—	軟体部	8.2	N. D. (3.0)	8.2	—
脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Phoxinus lagowskii steindachneri</i>	アブラハヤ	5	0.030	未成魚/成魚	—	—	11.6	1.6	10	—					

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで漉した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。